

稿 KŌCHŪ 虫

千葉県における

クロサヒラタアトキリゴミムシの記録

深町 宗通

クロサヒラタアトキリゴミムシ *Parona kurosai* HABU は、東京都下浅川を模式産地として記録された種であるが、模式産地の他には、兵庫県摩耶山、山口県下などでごく少数の記録しか知られていない。

筆者は、藤田宏氏が千葉県清澄山で採集されたゴミムシ類の中に本種を見出した。おそらく関東地方では浅川に次ぐ記録と思われるので、ここにその記録を報告すると共に、貴重な標本を御患与下さった藤田宏氏に深謝したい。

1♂1♀, 千葉県清澄山, 25. V. 1978, 藤田宏採集
(☎845 佐賀県小城郡小城町二瀬川)

九重山でコジュウジアトキリゴミムシを採集

深町 宗通

コジュウジアトキリゴミムシ *Lebia iolanthe* BATES はわが国では本州の主として山地帯において記録されているが、多い種ではない。九州では、すでに宮崎県で得られているが未発表のようである。筆者は大分県九重山で燈火に飛来した本種を採集しているので報告しておきたい。

1 ex., 大分県九重山, 16. VIII. 1978, 深町宗通採集
(☎845 佐賀県小城郡小城町二瀬川)

ヨナクニヒラタハナムグリの北限記録

長尾 悟

ヨナクニヒラタハナムグリ *Nipponovalgus yonakuniensis* SAWADA の分布記録として、沖縄本島および久米島における採集記録を報告する。与那国島・西表島・石垣島など従来分布の知られている島々より北の記録で、沖縄本島が北限記録となる。

5 exs., 沖縄本島与那 (琉球大学演習林内), 1. IV. 1973; 2 exs., 沖縄本島与那 覇岳, 31. III. 1973, 長尾悟・宮原道則採集

3 exs., 久米島, 8. IV. 1973, 宮原採集
標本はいずれも筆者が保管している。いつもコガネム

シについてご協力いただいている宮原道則氏、また、本報告をお勧め下さった三宅義一氏に深謝する。

(☎532 大阪市淀川区宮原5-4-18-409)

阿武隈山地のタマムシ 4 種

大桃 定洋

阿武隈山地のタマムシについては、わずかに田添¹⁾および筆者²⁾の断片的な報告が見られるにすぎない。

筆者は、かねてより阿武隈山地の昆虫相調査を進めており、今回、前報²⁾に続き下記の4種の興味あるタマムシを採集したので報告する。

1. アオタマムシ

Eurythyrea tenuistriata LEWIS

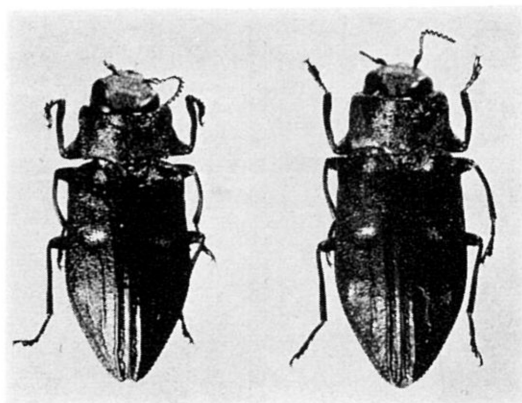
1♀, 福島県双葉郡大熊町上野上, 16. VII. 1978

土場のモミ材上から得た。この属の種としてはかなり早い発生のものである。これまでの北限地は福島県いわき市江田³⁾であったが、今回さらに約30km程北上し、かつてイワキアオタマムシ *E. obenbergeri* が記録された福島県双葉郡栖葉町木戸の北約20kmにまで達した。これにより、イワキアオタマムシはアオタマムシとエゾアオタマムシ *E. eoa* との分布地の間を継ぐ種というよりも、むしろ後者2種の針葉樹を食する系統に対し、広葉樹を食する系統(ヨーロッパに産する *E. quercus* や *E. micans* の例がある)の種ではなからうかと考えられる。すなわち、日本にはその食樹を大きく異にする2系統のアオタマムシ属が産することを暗示しているのかもしれない。

2. ツシマムツボシタマムシ

Chrysobothris samurai OBENBERGER

多数, 福島県原の町市横川赤根林道, 27~28. V, 3~4. VI. 1978



福島県原の町産ツシマムツボシタマムシ

(左: 4紋型 右: 6紋型)